



2024.8.30

船長よりファンド仲間の皆さまへ

代表取締役社長 澤上 龍

下記、最高投資責任者の黒島からのお便りにもありますが、皆さまのさわかみファンドは8月頭の相場乱高下に踊ることなく冷静に対応いたしました。嬉しかったのは、5日の大幅下落時にファンド仲間の皆さまからのお買付けが増えたこと。以前より、大きく相場が下げた時こそ長期投資家の出番とセミナーやレポートで申し上げてまいりましたが、それを実践いただけたのは運用会社冥利に尽きると言えます。ただし、月初の緊急レポートにてご案内した通り本格的な出番はしばらく先になりそうです。引き続き皆さまとの対話を大切にしていまいりますので、弊社からのご案内などには目を通していただけますと幸いです。

さて、9月は年に一度の大型イベント『運用報告会』を開催いたします。また月の後半には新しいWEBサービスをリリースします。利便性の向上のみならず、投資先企業の全てに対して「どういう想いで応援しているか」などコンテンツ盛りだくさんです。相場や価格変動ではなく、企業の実体価値の向上に長期投資を行うさわかみファンドの哲学に触れていただけたらと考えておりますので、ぜひご利用ください。9月も前を向いて、ともに未来を創造してまいりましょう！

今月の航海日誌

取締役最高投資責任者(CIO)兼 運用調査部長 黒島 光昭

8月5日、1987年のブラックマンデー以来となる相場の記録的な下げの影響を受けましたが、さわかみファンドは慌てませんでした。米国景気不安や行き過ぎた円安の解消に加えて、市場参加者の不安心理の増大によるパニック売りとなりましたが、慌てていたのは短期投資家や投機家でした。翌営業日には記録的な上げ幅となり、結果的に月末の基準価額は39,000円台に回復しました。

わずか数日間で株価が乱高下したとしても、そんな短期間で企業価値や実体経済が変わる訳ではありません。現実的に組入企業の皆さまは世界の需要に対して安定供給を継続中で、だからこそ私たちの生活も衣食住に困った実感はありません。決算説明会の繁忙期でしたが、組入企業の業績は決して悪いものではなく、むしろ未来へ向けた具体的な構想をお聞きする場面がありました。ある企業に於いては、お互いの社長を交えた深い対話を行いました。建設施工現場からのたたき上げのリーダーとして、強みである特殊な工法を世界に広めるべく業界全体を盛り上げていこうとされる意気込みに感銘しました。海外案件の確認はもちろん、宇宙施設建設への構想も伺い、実体経済の中で蠢いている企業の凄みを実感しました。(8月29日)

※さわかみファンドにおけるリスク・手数料については、ページ⑥に記載の「ご留意事項」をご覧ください。

ファンド情報 2024年8月29日現在

顧客数(直販分)	125,245名(直近1か月 +9名)
定期定額購入 契約数	34,276名(全体比27.4%)

定期定額購入サービススケジュール

受付締切日 (金額変更・中止)	2024年 9月17日(火)
振替日 (引落日)	2024年 10月1日(火)
約定日 (買付日)	2024年 10月9日(水)

約定日(買付日)とは…
振替日に引き落とされた金額によって、実際に『さわかみファンド』の買付が行われる日(約定日の基準価額が約定価額となります)

お知らせ

開催、迫る!!

参加申込受付中




2024
9.14(土) 10:00~16:00
グランキューブ大阪
※「リーガロイヤルホテル大阪」となり

参加申込みはこちら

事前申込み制 **参加無料**
www.sawakami.co.jp/uh2024/



ご不明点は、お気軽にお問合せください。

 ご縁の窓口 **03-6706-4789**